

平成 30 年度藤沢市テニス協会総会議事録

- 1 開催日時 2018 年 2 月 24 日（土）17 時 30 分～18 時 30 分
- 2 開催場所 藤沢商工会館 5 階 505 会議室
- 3 配付資料 平成 30 年度定時総会資料
- 4 総会成立確認（青木理事長）
代表者総数 60 名のうち、出席者 19 名、委任状 31 名 合計 50 名で会則の規定により総会成立要件を満たしたことを報告。
- 5 会長あいさつ
広瀬会長からあいさつ
- 6 議事
会則の規定により、会長が議長の任にあたることを確認。

① 1 号議案 平成 29 年度事業報告

- イ 競技部事業について、八尾競技部会長より資料のとおり報告。
- ロ 行事部事業について、小池行事部会長より資料のとおり報告。
- ハ 指導部事業について、平野指導部会長より資料のとおり報告。
- ニ 総務部事業について、指旗総務部会長より資料のとおり報告。

— 拍手により承認 —

② 2 号議案 平成 29 年度決算報告

- イ 指旗総務部会長より、資料のとおり報告。
- ロ 渡辺監事より、次のとおり監査報告。
『平成 29 年度の会計について、領収書等関係書類を審査の結果、適正であることを認めます。』

<質疑>

質：剰余金で、教室が 16.8%に対し、選手権は 50%である。参加費が高いのではないか。

答：今後、参加費を含めて検討していく。

質：教室の剰余金だが、講師代を上げるとかして剰余金が出ないようにすべきではないか。

答：今後、検討していく。

質：東日本大震災の義援金はどこから支出しているのか。

答：剰余金全体の中から支出している。

質：剰余金が増えているが、早急に対応すべきではないか。

答：早急に役員手当なども見直して検討していく。

質：教室などの参加負担金の見直しはしていないのか。

答：今後、検討していく。

質：剰余金の活用について、市のコート of 修繕等に活用できないか。

答：藤沢市体育協会を通じて、ソフトテニス協会と共に八部ハードコート of 人工芝化を財源 of 拠出を含めて要望を出している。今後も要望していきたい。

— 拍手により承認 —

③ 3号議案 平成30年度事業予定案について

青木理事長より、資料のとおり説明あり。

<質疑>

質：指導者講習会(検定用) of 募集方法がメールとなっているが送付先はどこか。

答：教室事業 of 従事者に送付を予定している。

質：指導者講習会(検定用)は一般 of 者は受講できないのか。

答：教室事業 of 指導者を予定している。

質：協会全体 of 指導 of レベルアップをすべきではないのか。

答：まずは、現在指導に当たっている人 of レベルを上げたい。広く募集することについては今後検討する。

— 拍手にて承認 —

④ 4号議案 平成30年度予算案について

指旗総務部会長より、資料のとおり説明あり。

<質疑>

質：剰余金 of 多い of ことから、テニス人 of 集い of 成績優秀者など of 参加費を半額ではなく全額免除で良いのではないか。

答：今後、検討していく。

質：剰余金 of 金額 of 根拠は。

答：過去 of 実績から計上している。

質：過去10年 of 剰余金 of 実績は。

答：手元に資料がないので次回 of 理事会で報告する。

答：平成29年度 of 団体数は61団体だが、平成30年度は。

質：60団体。

意見：テニス人 of 集い of 参加 of 回答がFAXだったが、協会 of メールアドレスがあるようなので、事務局員を活用してメールにしてほしい。

— 拍手にて承認 —

すべての議事終了。議長が解任された。

7 閉会 青木理事長により閉会。

以 上